

平成28年第3回(9月)  
粕屋町議会定例会

一般質問通告一覧表

通告順	議員氏名
1	中野敏郎
2	本田芳枝
3	田川正治
4	太田健策
5	木村優子
6	川口晃
7	安藤和寿
8	福永善之
9	久我純治
10	小池弘基
11	山脇秀隆

通告順 NO. 1 質問者 2番 中野敏郎

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>6月議会一般質問回答から新たに考えたこと。取り残していたこと</p>	<p>(1) 長、つまりリーダーの適格条件とは何でしょうか</p> <p>(2) 粕屋町60周年を、町長自身の還暦と重ねてどのように想い、どのようにまちづくりをすすめていきたいか</p> <p>(3) 福岡県で1番環境の良いまちづくり、その指針・指標は</p>	<p>町長</p>
<p>視察と地域振興について</p>	<p>(1) この1年間の粕屋町視察受け入れ状況を尋ねます</p> <p>(2) (1)の状況について、今後どうありたいか</p> <p>(3) 町長は国鉄志免炭鉱ぼた山開発推進協議会の新会長でもあります、この地域振興案件をどのように進めたいか</p> <p>(4) ぼた山麓に“カシスの杜”を整備して、地域振興そして「我がまち粕屋」を担う「ひとづくり」「しごとづくり」に取り組めないか</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 2 質問者 12番 本田 芳 枝

質問事項	質問の要旨	質問の相手
平成29年度の予算の組み立てについて	<p>町長は、私の6月の一般質問の答弁で「10億円超過の予算案を町長が削減するという従来のやり方を改め、枠配分方式の導入を進める。またボトムアップで職員からの提案による予算決めを考えている」と新たな取組を打ち出された。9月定例議会では27年度の決算を審議する。決算が明確になった段階で職員による各事務事業の行政評価の取組も始まっていることと思う。</p> <p>昨年10月の選挙で新しく町長に就任されてはや1年。町民は公約による新しい町政運営を期待している。具体的な取組を問う。</p> <p>(1) 予算編成に係る枠配分方式とは</p> <p>(2) 予算編成システム改革の庁内研修などは</p> <p>(3) 当初の取組として対象とする経費の予定は</p> <p>(4) 粕屋町の財政運営の今後の見通しは</p> <p>(5) 暮らしの底上げという視点からの提案</p>	町長
地域公共交通検討委員会の設置について	<p>昨年度のバス運行協議会の報告や子ども議会での一般質問の通告内容などから、現在のふれあいバスの運行は今のままでは不備があり不十分だということが明確になった。それが第5次総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標などの施策展開に挙げられた大きな要因ではないか。今年3月の答弁で様々な視点から検討させていただきたいということだった。</p> <p>(1) その後の動きは</p> <p>(2) 近隣町の予算・利用者数などの動向は</p> <p>(3) 交通弱者とは</p> <p>(4) 利便性の高い粕屋町の特性を活かした交通弱者対策を</p>	総務部長
子ども読書推進活動計画の更なる充実を	<p>現在第3次子ども読書活動推進計画策定中だが、幼児から学齢期までの読書環境の更なる充実のためにできることは。</p> <p>(1) 図書館車による学校図書館配送システムの復活を</p> <p>(2) 保育園、幼稚園、親子サロンへの読書相談・貸出、学校図書館への支援事業などの係を新たに設置しては</p>	教育長

通告順 NO. 3 質問者 9番 田川正治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>子どもの貧困・格差問題の解消について</p>	<p>(1) 町は貧困や格差の解決のため、子育て施策の更なる充実を          ・貧困や生活苦を個人任せではなく、社会や政府・自治体が          取り組み解決すべき問題と考えるが、町長の見解を</p> <p>(2) 保育所や幼稚園など就学前の子育ての施策の充実を          ・待機児童解消へ質も量も充実させる町の保育指針の作成を          ・新制度で新たに保育に参入する事業所の運営基準の作成は          ・幼稚園での3年保育で小規模保育所の連携施設を          ・公共施設等総合管理計画での保育所整備計画の具体化は          ・保育士給料の引き上げと正職員雇用率の引き上げを          ・1クラス30人編成でゆとりある安全な教育環境の充実を</p> <p>(3) 小学校や中学校の義務教育での支援の充実を          ・就学援助制度の申請基準を1.5倍に引き上げを          ・教育の一環である学校給食費の負担軽減を          ・学童保育は6年生までが入所可能な施設の増設を          ・時間外勤務や超過残業など、過重負担をなくす対策を</p> <p>(4) 特別支援学級の充実と特別支援学校の誘致を</p>	<p>町長</p> <p>町長 住民福祉部長</p> <p>教育長 教育次長</p>
<p>人口増加に対応できる町の都市基盤の施策について</p>	<p>(1) ゲリラ豪雨などでの水害対策が、これからの町の発展のためにも、町民の命を守るためにも必要であり、重点施策として取り組みを東京都や福岡市などを参考に</p> <p>(2) 農業振興地域整備計画により農地の土地利用が決定しているが、住宅地での必要性が高くなっている農地については、地域の実情に即して地権者との協議をし、市街化の編入など検討すべきだが</p>	<p>町長 都市政策部長</p>

通告順 NO. 4 質問者 6番 太田 健 策

質問事項	質問の要旨	質問の相手
給食センター6月の一般質問について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 交付金、遅延損害金について</li> <li>(2) 教育委員会の職員体制について</li> <li>(3) 平成27年度の廃棄物処理について</li> <li>(4) 西松建設の本体工事について</li> <li>(5) 前関次長が出した公文書偽造と思われるものについて</li> </ul>	町 長
給食センター建設に伴う平成28年度廃棄物処理について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成28年度の廃棄物処理について、現在までの報告</li> <li>(2) 最終的な廃棄物処理はいつまでで終わって、最終的な数量と金額は</li> </ul>	町 長
社会福祉協議会の運営と補助金について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 社会福祉協議会の補助金はどういう算出方法なのか</li> <li>(2) 職員の配置についてどう考えてあるのか</li> <li>(3) 福祉センター建て替えについては、どう計画されているのか、又その時に浴場の計画はあるのか</li> <li>(4) 福祉バスの運行について、他町との違いをどう考えておられるのか</li> </ul>	町 長

通告順 NO. 5 質問者 3番 木村 優子

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>全ての赤ちゃんに聴覚検査を</p>	<p>生まれて間もない赤ちゃんの耳の聞こえ具合を調べる「新生児聴覚検査」。生後すぐに難聴を発見し、早期療育につなげることができます。</p> <p>この検査は2012年度から母子手帳に結果を記載する欄が設けられるなど国も積極的に推奨しています。</p> <p>以下質問いたします。</p> <p>(1) 我が町の現状及び実施率について</p> <p>(2) 粕屋町に毎年誕生する新生児の数</p> <p>(3) 公費助成の導入を行い、受診を促す体制づくりを</p>	<p>町長</p>
<p>ふれあいバスの今後について</p>	<p>平成26年9月議会において一般質問したふれあいバスについての再質問です。</p> <p>当時の答弁において、粕屋町の特徴を踏まえて、粕屋町に合った望ましい方法を検討したいということでした。</p> <p>あれから2年経ちましたが、検討の結果を質問いたします。</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 6 質問者 4番 川口 晃

質問事項	質問の要旨	質問の相手
障害者差別解消法を粕屋町政に実現していく問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 粕屋町政に活かしていく上での『対応要領』は計画されているか</li> <li>(2) 粕屋町が対象とする身体的・知的等の施設はどのような施設があるか（公立・私立）</li> <li>(3) 公共の場所または、一般の道路などで、どのような配慮がなされる事が必要なのか</li> <li>(4) 『合理的配慮』はどのような条件で活かされていくのか</li> </ul>	町長
町内の空家・空地に関する問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 町内の空家の実態調査はされているのか</li> <li>(2) 空家・空地の環境問題</li> <li>(3) 固定資産税の納入はどうなっているのか</li> </ul>	町長
かすやドームの駐車場問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) かすやドームを利用するスポーツ大会等で、ドームの駐車場で間に合わない大会は何日あるのか</li> <li>(2) かすやドーム側に駐車場の増設が必要と思うが</li> </ul>	教育長 町長

通告順 NO. 7 質問者 1番 安藤 和寿

質問事項	質問の要旨	質問の相手
ICTガバナンスの強化・確立について	<p>平成22年7月、粕屋町が日本の全自治体に先駆けてインテリジェント総合窓口サービスがスタートしました。 6年が経過し今後の構築（計画）についてどの様に考えておられますか</p> <p>(1) 情報システム最適化・再構築</p> <p>(2) ICTに関する専門的な知識を持つ人材による各課に対するフォローアップ体制の構築</p> <p>(3) 情報の政策に責任と権限を持つCIOを中心とした情報化推進組織の構築</p>	町長
学校給食調理場建設に関わる問題が発生した再発防止について	<p>学校給食調理場に関わる職員の対応について様々な問題が表面化しております。職員に対する処分を含む対応と職員の意識改革及び再発防止策についてどの様にお考えですか。 又、行政改革の必要性も感じますが、外部からの人材登用（第三者機関）の考えはありますか</p>	町長



通告順 NO. 8 質問者 7番 福 永 善 之

質問事項	質問の要旨	質問の相手
町有地の土地利用に関して	<p>乙仲原西区にある鶴町センター（建物）、及び、その土地に関して総合的に聞く。</p> <p>(1) 町有地であるのか</p> <p>(2) 誰に貸し、契約内容は</p> <p>(3) 財産の貸付、譲渡、無償貸付に関する条例を順守されているか</p> <p>(4) 町からの補助は</p>	町長

通告順 NO. 9 質問者 11番 久我純治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>粕屋町の待機児童問題に対する対策は</p>	<p>下記6項目について町長の考えを尋ねる。</p> <p>(1) 仲原保育所を改築し、少しでも定員を加えることについて</p> <p>(2) 小規模保育園を開園することについて</p> <p>(3) 定員150名級の認可保育園を新設することについて</p> <p>(4) 中央保育所と中央幼稚園の一本化について</p> <p>(5) 将来は町立1園を残し少子化に備え、2園分(町立)は認可保育園に移行、土地はあくまで町有地として残して園児のみ移行することについて</p> <p>(6) 町立保育士確保のために嘱託・臨時職員の何らかの処遇改善をすることについて</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 10 質問者 8番 小池 弘基

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>学校給食調理場建設における問題点について</p>	<p>今回の建設はPFI事業にて行われますが、建設に伴い職員による、さまざまな問題が発生しています。</p> <p>(1) ゴミ処理場跡に建設するわけであるから当然基礎工事においてゴミすなわち産業廃棄物が発生するわけで、これは管理型処分場への処理が義務づけられており、当初より予算計上することは職員として当然のことと思われそうですが何故予算計上されず工事着工したのか、町長はどんな理由が考えられると思われませんか。答弁を求めます</p> <p>(2) 昨年の町長選挙に伴い、新町長に代わったことにより廃棄物処理費が8,000万円を超えることが判明し、安全確認や住民への説明のため工事を一時中断しましたが、業者より遅延損害金の申し出があり、その算定時に本来は業者が負担すべき材料の種類の変更に伴う増額分を職員が人件費に上乗せするようアドバイスを行う行為は町職員としてあってはならないことだと考えますが町長の答弁を求めます</p> <p>(3) 本来この事業は国の交付金1億8,500万円がでる予定でしたが、職員の申請忘れで貰えないことは事実ですか。また、問題点と責任は誰にあると思われませんか。町長に答弁を求めます</p> <p>(4) 建設場所における現在の進入路幅3mを6mに拡幅する工事費も本来なら建設費の中に入れるべきものを町が負担することになっていると聞きましたが事実なのか。また、負担金額はいくらなのか町長に答弁を求めます</p> <p>(5) 職員のモラルや職務に対する考えなど今後の再発防止策とレベルアップについて町長の答弁を求めます</p>	<p>町長</p>
<p>町長の選挙公約にありました九州大学原町農場の跡地利用について</p>	<p>因辰美町長は、昨年10月に行われた町長選挙での公約に企 業誘致など跡地の有効利用を打ち出されました。</p> <p>現在、約1500年前の遺跡が出土したことにより約3年間にわたり遺跡の範囲を調査するための試掘が行われ28年3月をもって調査が完了しました。</p> <p>粕屋中学校前の東外環状線の延伸工事の現状や、遺跡の国指定の考え、また企業誘致など現在わかる範囲での今後のスケジュールと考えを尋ねます。</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 11 質問者 13番 山脇 秀隆

質問事項	質問の要旨	質問の相手
スポーツ振興支援について	<p>粕屋町のスポーツ団体には体育協会をはじめ数多くのクラブチームや各種サークルがあります。小さい子どもからお年寄りまでスポーツを実践しています。各団体には指導者がそれぞれいて、その多くは、家庭を犠牲にしてクラブやサークルの技能の向上に尽力しています。そのほとんどが無報酬でありまた、クラブの維持にも相応の負担が生じています。</p> <p>町のスポーツ振興に大きく貢献をしていることを考えれば何らかの行政の支援が求められます。</p> <p>(1) 46,000人を擁する町のスポーツ振興をどのように考えるか</p> <p>(2) 行政の支援のあり方を問う</p> <p>(3) 他町に見る生涯スポーツ社会の実現と地域社会の再生を目的にした取り組みを参考に考える</p>	町長
職員の改革について	<p>今後粕屋町は、市制に向けた動きが加速されると思いますが職員の働き方も大きく変わろうとしています。町長が進めるボトムアップもそうした職員のやる気を起こさせるものだと感じます。また、町民に対しても制度的なものや専門的なことなどこれまで以上の知識や説明が求められます。</p> <p>(1) 職員の意識改革はどこまで進んでいるのか</p> <p>(2) 各課における専門的知識をどのように教育しているのか</p> <p>(3) 部課長と職員の報告連絡相談はどのように行われているのか</p>	各部課長